

県図なう。

鹿児島県立図書館の“今（ナウ）”をお知らせし、図書館と利用者をつなぐ情報紙です。

鹿児島県立図書館

平成28年6月15日 発行
第63号（毎月15日発行）
<http://www.library.pref.kagoshima.jp>
Tel : 099-224-9511

ホットニュース

第1回「県立図書館長講演会」を開催します

平成28年は、薩長同盟締結150周年の記念すべき年です。そこで、当館館長の原口泉が、「薩長同盟と長州征伐」と題して、講演会を行います。多数の御参加をお待ちしております。

日時：平成28年7月2日(土)
13:30~15:25(受付13:00~)
会場：鹿児島県立図書館1階大研修室
申込方法：案内チラシ裏面の様式により、直接、
県立図書館カウンターに提出するか、FAX送信、又は電話でお申し込みください。様式については、県立図書館HPにも掲載してあります。

申込期間：平成28年5月26日(木)から定員に達するまで
定員：180人(定員になりしだい締め切ります)
問合せ先：県立図書館資料課 TEL099-224-9515 FAX099-224-5824

※ 駐車場に限りがありますので、公共交通機関を御利用ください。



坂本龍馬筆薩長同盟裏書【宮内庁書陵部蔵】



木戸孝允肖像写真【国立国会図書館蔵】

図書館で探そう、調べよう!

調査相談カウンターでよく受ける質問に、「地名」に関するものがあります。地名についての本としては、まず、『日本歴史地名大系47 鹿児島県の地名』（平凡社 1998年）を紹介していますが、調べたい地域の郷土誌も参考になります。例えば「桜島」の由来について調べたい場合、『桜島町郷土誌』（桜島町郷土誌編さん委員会/編さん 1988年）を読むと、「島の五社大明神社の祭神が木花佐久夜姫であるため、咲夜島と呼んでいたものがだんだん訛って桜島に変わったのだろう」という説など全部で五つの説が紹介されています。由来は諸説あることが多いので、様々な資料をあたってみてください。



新着図書案内

《一般書》6月15日(水)

- 『ローカル仕事図鑑』DECO/編 技術評論社
- 『パーマカルチャー事始め』臼井健二・臼井朋子/著 創森社
- 『「本の寺子屋」が地方を創る』
「信州しおじり本の寺子屋」研究会/著 東洋出版
- 『運がよくなる仏教の教え』萩本欽一・千葉公慈/著 集英社
- 『スマホ世代の子どもたちと向き合うために教師が知っておくべきネット社会とデジタルのルール』榎原毅/編著 小学館

《児童書》6月23日(木)

- 『こざるのシャーロット』さえずひろこ/ぶん 新日本出版社
- 『知ってたのしみぢかなぎもん』花園誠/監修 学研プラス
- 『世界の謎はボクが解く!』芝田勝茂/作 そうえん社
- 『義足でかがやく』城島充/著 講談社
- 『東海道四谷怪談』金泉瑞人/著 佐竹美保/絵 岩崎書店

催し物の御案内

児童文化室夏休みミニ展示

6月23日(木)～8月31日(水)

「自由研究，図書館におまかせ！」

自由研究に役立つ本，夏休みの課題を解決する本を紹介しします。

児童文化室ミニ展示 6月23日(木)～7月5日(火)

「目ざせ，スポーツ王！」

リオデジャネイロオリンピックに合わせて，スポーツに関する本を紹介しします。

企画展示 7月6日(水)～8月16日(火)

「読書週間70年～いざ，読書。～」展

「第1回読書週間」開催から今年70年になるのを機に，これまでの読書週間の歴史を振り返るとともに県内の読書活動の様子等を取り上げ，今後の読書を考える機会となるような資料展示を行います。



図書館職員のつぶやき

「『地震，雷，火事，おやじ』っていつ頃できたことわざなのでしょうね。」ゴールデンウィーク半ばの午前中，ある女性からやんわりと尋ねられました。「熊本の方々が大変な時にこういうことを尋ねるのはどうかと思ったのですが。やっぱり日本では昔から地震は起こっていたのでしょうね。」と続けられました。仲間うちで今回の地震のことを話しているうちに，このことわざの話になったということです。

閲覧室でことわざ辞典と国語辞典を開き，ことわざの意味と出典を確認しました。閲覧室内を見渡すと，来館者のみなさんが思い思いの場所で資料に目を通していらっしやいます。いつ起こるか分からない地震。地震がないのが一番ですが，私たち職員が，発生した時の対応をしっかりと頭の中に入れておかなければと改めて思うことでした。

県立図書館に届いた『宝本エピソード』

今回紹介していただいた宝本は，シェル・シルヴァスタイン/作，村上春樹/訳の『おおきな木』（あすなろ書房）です。

私が初めて親元を遠く離れた時に出会った本。なんの見返りもなく，おしみなく愛情を与えてくれる木がまるで自分の親のようだと思い，感動して号泣しました。でも，今自分が親になってみて，無条件に愛を与えてくれるのは親ではなく，子どもの方で，欠点だらけの私のことをそのまま丸ごと体当たりで愛してくれる子どもへの感謝を気づかせてくれた宝物（宝本）です。



図書館クイズ

絵本『きよだいな きよだいな』（長谷川摂子/作 降矢なな/絵（福音館書店））からのクイズです。

「きよだいな きよだいな」のえほんで，ひろいのっぱらどまんなかで，こども100にんが「おやすみなさい」したのは，きよだいな，なにのなかだったでしょう？

ヒント
ガラスでできているものだよ。



答え，自分の名前，利用者カード番号を書いて，児童文化室にある箱に7月14日(木)までに入れてください。正解者のなかから抽選で20人にしおりなどのプレゼントを差し上げます。前回の答えは「さる」でした。たくさんの御応募ありがとうございます。

図書館カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
6月	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30		
7月						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16

開館時間 火曜日～土曜日：9時～21時

児童文化室は19時まで

日曜日・祝日（白抜）：9時～17時

■ は，休館日。

○ は，学習室のみ開室（9時～17時）。

■ は，おはなしのじかん（毎週水曜日 15時30分～16時）。

■ は，土曜版おはなしのじかん（第3土曜日 14時～）。

◇ は，一般閲覧室新着図書の日（6月15日，6月30日，7月15日

【予定】）。

□ は，児童文化室新着図書の日（6月23日）。